当院で 2013 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 3 1 日の間に頭頸部進行癌で化学放射線治療をうけ、同時性の食道表在癌でその後内視鏡治療を行った患者さんへ内視鏡情報研究利用のお願い　（承認番号 I2025-400）

研究課題名　咽喉頭食道癌に対する化学療法に伴う同時多発食道表在癌に対する治療効果の検証

研究期間　研究実施許可日から 202 7 年 3 月 31 日まで

研究目的　頭頸部癌に対して行った化学療法が食道表在癌にどのような効果をおよぼしたかを検討する

研究内容

本研究は東京科学大学光学医療診療部：川田研郎を研究責任者として消化管外科にて行う臨床研究です。当院で 2013 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに頭頸部進行癌と同時に食道表在癌を診断された患者さんのうち頭頸部癌で化学放射線治療をおこない、その後食道表在癌で内視鏡治療を行った方が対象です。抗がん剤で消失、不変、増大などの変化が起きたかをカルテから抽出し検討します。内視鏡画像、内視鏡診断レポート、病理診断レポート、治療内容など使用する情報は検査時に得られる内視鏡画像やカルテに記載されている診断、治療内容であり、この研究のために患者さんにご負担をいただくことはありません。抽出した情報は

匿名化し、主研究機関である広島大学で解析します。当院では外部からアクセスできないハードディスク内にアクセス制限を十分にかけた上で保管します。 この研究により一定の成果が得られた場合はその結果を学会や論文で発表しますが、この場合患者さんの氏名や個人を特定できる情報は使用しません。

なお、研究に関してお問い合わせのある場合、下記研究責任者までご連絡ください。データの使用をお断りになる場合にはただちに本研究の対象から除外しますが、以後の診療に関して不利益になることは一切ありませんので遠慮なくお申し出ください。

本研究は東京科学大学医学系倫理審査委員会の審査と承認を受け、かつ研究機関の長の許可を得て行う臨床研究です。

なお本研究は大学の運営費を用いて行われます。研究終了後機材借用の対価として研究成果（学術論文）を提出します。本研究の実施にあたっては利益相反マネジメント委員会に申告を行い、承認されています。利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

当院における研究責任者

東京科学大学病院　光学医療診療部　講師　食道外科　川田　研郎

住所　　１１３－８５１９　東京都文京区 湯島 １－５－４５

電話　　０３－５８０３－５６７５

苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00